

各位

静岡県労働金庫

## 第73回通常総会終了のお知らせ

静岡県労働金庫（静岡市葵区、理事長：増田泰孝）は、2025年6月25日（水）に第73回通常総会を開催し、出席された代議員の賛成によりすべての報告および議案が承認されましたことをお知らせいたします。なお、承認された報告・議案のうち、2024年度（2025年3月期）決算について、下記のとおりご案内いたします。

記

### 1. 2024年度（2025年3月期）決算

#### (1) 損益・剰余金処分

経常収益は前期比1.27%増の151億91百万円で、貸出金の残高増加および住宅ローン金利引き上げによる貸出金利息の増加等が寄与しました。経常費用は同6.31%増の128億72百万円で、住宅融資伸長に伴う役務取引等費用（団体信用生命保険料・信用保証料）の増加や預金金利引き上げによる預金利息の増加等が要因となりました。

経常利益は同19.81%減の23億19百万円、本業の収益力を示すコア業務純益は同21.34%減の21億70百万円、当期純利益は同18.47%減の17億65百万円となりました。

剰余金処分として、会員の出資額に応じた出資配当金1億14百万円（配当率3%）および会員が事業年度内に金庫の事業を利用した分量を基礎とした利用配当金2億79百万円の配当を行います。

#### (2) 預金・貸出金

預金（譲渡性預金含む）は、前期比0.92%減の期末残高1兆2,799億31百万円となりました。「金利のある世界」への環境変化による預金獲得競争の激化や貯蓄から投資へのトレンドによる積立型預金残高の減少等が要因となりました。

貸出金は、同3.00%増の期末残高1兆423億40百万円となりました。住宅業者会と連携した住宅セミナーや住宅フェスティバルの実施、可処分所得増加に向けた家計見直し運動の展開等が寄与しました。

#### (3) 自己資本比率・労働金庫法及び金融再生法上の開示債権

自己資本比率の算出基準「バーゼルⅢ」最終化により住宅ローンのリスク・ウェイトが細分化されたことを主因に、自己資本比率は11.42%（前期比1.03ポイント上昇）となりました。労働金庫法及び金融再生法上の開示債権額は39億99百万円、総与信残高に占める比率は0.38%（同0.08ポイント上昇）となりました。

#### (4) 2025年度事業収支計画

2026年3月期において、経常収益は前期比18.42%増の179億90百万円、経常費用は同20.65%増の155億31百万円、経常利益は同5.99%増の24億58百万円、当期純利益は同4.13%増の18億38百万円を見込みます。

以上

## 資料1 事業の状況

(単位:百万円)

	2023年度 実績 (a)	2024年度 事業計画 (b)	2024年度 実績 (c)	前期比増減額 (c-a)	事業計画比増減額 (c-b)	前期比 (%)
預金 (譲渡性預金含む)						
期末残高	1,291,887	1,321,887	1,279,931	△ 11,956	△ 41,956	-0.92%
平均残高	1,280,893	1,314,810	1,292,325	11,432	△ 22,485	0.89%
貸出金						
期末残高	1,011,972	1,033,972	1,042,340	30,368	8,368	3.00%
平均残高	991,331	1,020,605	1,023,480	32,149	2,875	3.24%

(単位:百万円)

	2023年度 実績 (a)	2024年度 事業計画 (b)	2024年度 実績 (c)	前期比増減額 (c-a)	事業計画比増減額 (c-b)	前期比 (%)
<b>経常収益</b>	<b>15,000</b>	<b>14,892</b>	<b>15,191</b>	191	299	1.27%
資金運用収益	13,162	13,094	13,530	368	436	2.79%
うち貸出金利息	10,861	10,809	11,197	336	388	3.09%
役員取引等収益	665	659	663	△ 2	4	-0.30%
その他業務収益	1,160	1,138	985	△ 175	△ 153	-15.08%
その他経常収益	11	-	12	1	12	9.09%
<b>経常費用</b>	<b>12,107</b>	<b>13,026</b>	<b>12,872</b>	765	△ 154	6.31%
資金調達費用	319	481	839	520	358	163.00%
役員取引等費用	3,406	3,568	3,706	300	138	8.80%
その他業務費用	1	1	59	58	58	5800.00%
経費	8,360	8,953	8,255	△ 105	△ 698	-1.25%
その他経常費用	19	22	11	△ 8	△ 11	-42.10%
<b>経常利益</b>	<b>2,892</b>	<b>1,865</b>	<b>2,319</b>	△ 573	454	-19.81%
(コア業務純益)	2,759	1,888	2,170	△ 589	282	-21.34%
特別利益	0	-	-	-	-	-
特別損失	6	10	10	4	-	66.66%
税引前当期純利益	2,886	1,855	2,308	△ 578	453	-20.02%
法人税等 (法人税等調整額含む)	721	454	543	△ 178	89	-24.68%
<b>当期純利益</b>	<b>2,165</b>	<b>1,401</b>	<b>1,765</b>	△ 400	364	-18.47%

\*当該数字の単位未満を切捨てた結果、単位未満となった場合には「0」と記載しています。

\*前期比・計画比の増減額・増減率は表上の計数(単位未満を切り捨てたもの)で計算しています。

## 資料2 剰余金処分

第72期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)剰余金処分

(単位:千円)

科目	金額
当期末処分剰余金	2,515,762
剰余金処分額	1,794,327
普通出資に対する配当金	(年3%) 114,329
優先出資に対する配当金	(年-%) -
事業の利用分量に対する配当金	279,997
特別積立金	1,400,000
(金利変動等準備積立金)	(650,000)
(機械化積立金)	(550,000)
(店舗等建設資金積立金)	(100,000)
(地震災害対策積立金)	(100,000)
繰越金(当期末残高)	721,435

[本件お問い合わせ先]

静岡県労働金庫 経営企画部 経営企画グループ

担当: 門奈 (モンナ)・稲垣 (イナガキ)

☎054-221-6101 [kikaku@shizuoka.rokin.or.jp](mailto:kikaku@shizuoka.rokin.or.jp)